

保険者機能強化推進交付金・介護保険保険者努力支援交付金
令和6年度評価指標の該当状況調査結果について

1 趣旨

- (1) 平成29年地域包括ケア強化法において、高齢者の自立支援・重度化防止等に向けた保険者の取組や都道府県による保険者支援の取組が全国で実施されるよう、PDCAサイクルによる取組を制度化している。
- (2) この一環として、自治体への財政的インセンティブとして、市町村や都道府県の取組の達成状況を評価できるよう客観的な指標を設定し、高齢者の自立支援、重度化防止等に関する取組を推進するための保険者機能強化推進交付金を創設した。
- (3) 令和2年度では、介護予防の位置付けを高めるため、保険者機能強化推進交付金に加え、介護保険保険者努力支援交付金（社会保障の充実分）を創設し、介護予防・健康づくり等に資する取組を重点的に評価することにより配分基準のメリハリ付けを強化した。

2 令和5年度における大田区評価結果と交付額について

| | 評価結果/満点 | 得点率 | 交付見込額 |
|-------------|----------------------|------------|------------------|
| 推進交付金 | 854点/1,355点 | 63% | 58,361千円 |
| 努力支援交付金 | 385点/830点 | 46% | 64,105千円 |
| <u>(合計)</u> | <u>1,239点/2,185点</u> | <u>57%</u> | <u>122,466千円</u> |
| (参考：全国平均) | 1,156点/2,185点 | 53% | - |
| (参考：東京都平均) | 1,215点/2,185点 | 56% | - |

3 令和6年度の指標に係るスケジュール等について

- ・現在、令和6年度に交付される当該交付金に係る評価指標について状況調査を行っている。調査による自己採点結果については資料番号4「令和6年度保険者機能強化推進交付金・介護保険保険者努力支援交付金に関する評価指標の該当状況調査（市町村分）の自己採点結果について」参照。

(スケジュール)

| | 自己評価 (評価指標発出) | 自己評価提出 | 交付額内示 |
|---------|------------------|---------|-----------|
| 令和5年度指標 | 令和4年8月 | 令和4年9月 | 令和4年12月 |
| 令和6年度指標 | 令和5年9月 | 令和5年10月 | 令和5年内(予定) |

4 その他留意事項

- ・令和6年度評価指標については、保険者機能強化推進交付金等が保険者機能の強化に一層資するものとなるよう、①保険者機能強化推進交付金及び介護保険保険者努力支援交付金の役割分担の見直し、②評価を行う保険者の負担にも配慮した評価指標の縮減、③プロセス指標とアウトカム指標との関連性をより明確にするためのアウトプットや中間アウトカムに関する評価指標の充実など、大幅な見直しが行われている。